

本説明書に記載の社名および製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(下記は図記号の一部です)

商 品 名	充電式ワイヤレス Blue LED 静音マウス 3ボタン		
型 番	PC-SMW01BS3SR-W PC-SMW01BS3SR-P PC-SMW01BS3SR-A	品 番	01-3981 01-3986 01-3987
★お買い上げ日: 年 月 日 保証期間:本体6ヶ月(お買い上げの日から)			
お 客 様	★お名前		
	様		
★ご注文 〒 ー			
	電話 ()		
販売店	★住所 店名 電話		
	印		



株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は **修理ご相談センターへ**

048-992-3970 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜、祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室へ**

● 製品材料 ● 弊社・IP、公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

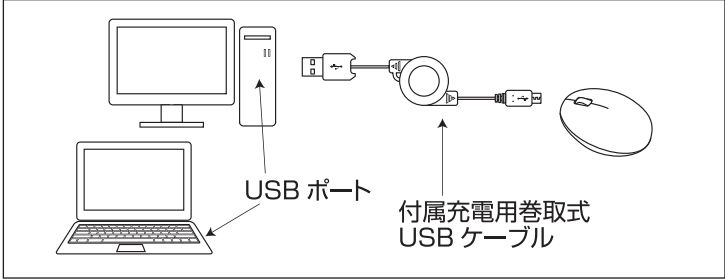
平日 9:00~17:00
※土曜・日曜、祝日及び年末年始は除きます

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

ご使用方法

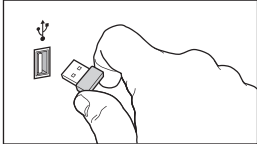
1.充電方法

- ①電源の入ったパソコンまたは電源供給可能なUSBポート(Aタイプ)に付属の充電用巻取式USBケーブルを接続します。
- ②付属の充電用巻取式USBケーブルをマウス本体のmicro USBコネクタに接続します。
- ※2時間の充電で約2週間使用できます。(1日8時間パソコンを操作中25%をマウスに割り当てると想定した場合)
- ※充電中でもマウスの使用は可能です。
- 注)使用期間により、徐々に性能が低下します。予めご了承ください。



2.パソコンとの接続

- ①パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
- ②レシーバーをパソコンのUSBポートに正しい向きで接続すると、ドライバーが自動的にインストールされます。
- ③マウス本体の「電源スイッチ」をONにします。
- ④これでマウスが使用できるようになります。



■ご注意

※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上で使用すると、マウスカーソルがスムーズに動かない場合があります。

3.IDの再設定

- 製造段階で既に、マウスとレシーバーの間でIDが設定されていますのでIDを設定する必要はありません。ただし、何らかの電波障害などで動作に問題が生じた場合、以下の手順でIDを再設定してください。
- ①マウスの「電源スイッチ」をOFFにします。
- ②パソコンは起動したままで、レシーバーをパソコンから一度外してから、再度パソコンに接続します。
- ③レシーバーから80cm以内の範囲の中で、マウス本体の「電源スイッチ」をONにします。
- ④10秒以内にペアリングが完了します。
- ⑤マウスカーソルの動作を確認できたら、設定完了となります。

4.動作と省電力

■本製品は、マウスとレシーバー(受信機)の送受信に、2.4GHz帯の周波数を使用しています。動作可能距離は環境により異なります。磁性体(スチールデスクなど)の上では、約2mの距離で、非磁性体(木製の机など)の上では、約10mの距離で動作することを確認しています。

■本製品は電池で動作しますが、使用していないときは省電力となるように、3段階のスリープモードが設定されています。

スリープモード1:【動作をとめて約5秒後】
マウスを動かすだけですぐに動作が再開します。

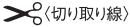
スリープモード2:【動作をとめて約60秒後】
マウスを動かすだけですぐに動作が再開します。

スリープモード3:【動作をとめておよそ8分後】
マウスの左ボタン・右ボタンまたはホイールボタンをクリックしますと、動作が再開します。

■ご注意

※スリープモード3では、マウスを動かしてもマウスカーソルが動きませんが、故障ではありません。

※ デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。※本説明書に記載の社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。



無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
- (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
- (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等になる故障及び損傷
- (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
- (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
- (ホ)本書のご提示がない場合
- (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
- (ホ)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
- (セ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷

故障かな?と思ったら

■全く動作しない

以下の原因が考えられます。

- ・レシーバー(受信機)が正しくパソコンに接続されていない。→接続を確認してください。
- ・USB-HUBを通して接続すると使用できない場合があります。その時は、直接パソコンに接続してください。
- ・レシーバー(受信機)とマウスのIDが合っていない。→「3.IDの再設定」を参照し、IDを再設定してください。
- ・パソコンに認識されていない。→パソコンを再起動してください。

■時々マウスが動作しなくなる(8分程度使用していないと動作しなくなる)
マウスは消費電力を抑えるために、動作をとめてから約8分でスリープモード3になります。このモードになると、マウスを動かしてもマウスカーソルは動きません。左ボタン・右ボタンまたはホイールボタンをクリックしてください。動作が再開されます。

■動作がおかしい

- ・他のワイヤレス機器と同時に使用する時、電波干渉する可能性があります。→他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ・本製品が、他のワイヤレスマウスを使用しているパソコンに電波干渉する場合は、一旦電波干渉を受けているパソコンのレシーバーを外し、本製品のマウスとレシーバー間で「3.IDの再設定」を行ってから使用してください。

■動作が悪くなった

電池の残量が少なくなると、動作が悪くなります。再度充電を行なってください。

抗菌性能

本製品のマウス本体樹脂および各ボタンに使用している素材は、JIS Z2801/ISO22196 に準拠した抗菌試験に合格しています。

※抗菌とは「製品の表面における細菌の増殖を抑制する状態」を指しており、感染防止などを訴求するものではありません。

※抗菌性能を発揮させるために、清潔な状態でご使用ください。

※充電用巻取式USBケーブルは抗菌仕様ではありません。

抗菌について

試験結果	菌の増殖抑制率 99.9%以上
抗菌方法	抗菌材の樹脂への練りこみ
試験方法	JIS Z2801/ISO22196に準拠
対象部分	マウス本体および各ボタン

動作環境と仕様

■動作環境

対応機種:USBポートを搭載したWindows/パソコンとMacシリーズ
対応OS:Windows8.1/RT8.1/10、Mac OSX(10.10以降)

■仕様

無線周波数:2.4GHz
コネクタ:マウス本体 micro USB
レシーバー USB Aタイプ
分解能:1200dpi
外形寸法:マウス本体 (約)幅48×高さ28×奥行70mm
レシーバー (約)幅14×高さ19×奥行6mm
マウス質量:本体 約30g、レシーバー 約2g
動作温度/湿度:5℃～40℃/～85%RH(ただし結露ない場合)
保存温度/湿度:－10℃～55℃/～85%RH(ただし結露ない場合)
電源:マウス/内蔵充電電池
レシーバー/USBバスパワー

■電池使用時間の目安(内蔵充電電池)

連続動作時間:約24時間
連続待機時間:約3か月
使用可能時間:約2週間(1日8時間のパソコン操作中25%をマウスに割り当てると想定した場合)
※ライトユーザを想定した計算値であり、保証値ではありません。

修理メモ